

様式第1号（第5条関係）

新型コロナウイルス感染症対策生活支援給付金交付申請書

年 月 日

小鹿野町長 様

申請者 住所
氏名 ⑩
連絡先
雇用先事業所名

小鹿野町新型コロナウイルス感染症対策生活支援給付金交付要綱第5条の規定に基づき、給付金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。なお、審査に関し町が私の申請に係る住所、町税及び使用料等の納入状況の資料の閲覧をすることに同意します。

- 1 給付金申請額 300,000円
2 世帯員の状況

	氏名	生年月日	続柄	主たる生計維持者に○印
1			世帯主	
2				
3				
4				
5				
6				
7				

- 3 主たる生計維持者の業種 該当する業種の□に☑する
□製造業、□建設業、□運輸業、□卸売業、□小売業、□宿泊業、
□サービス業、□その他（ ）
- 4 主たる生計維持者の雇用等の形態 該当する雇用形態の□に☑する
□自営、□正規社員、□派遣社員、□契約社員、□パート・アルバイト、
□臨時社員、□嘱託社員、□その他（ ）
- 5 主たる生計維持者の勤続年数 年 月
- 6 主たる生計維持者の収入の状況

収入が減少する前の基準となる額（令和2年1月に支給された収入の額 A）	減少した後の収入額（令和2年 月に支給された収入の額 B）	世帯の人員（C）	世帯の収入基準額（「8 世帯の人員による収入基準額」参照）
円	円	人	円

※収入額とは、雇用者から支払われる月額基本給等。ただし、休業手当を含み、その他の手当は含まない。

※減少した後の収入額（B）は、令和2年2月から7月までのうち、1箇月分の収入額を記入する。減少していない場合は、対象となりません。

7 新型コロナウイルスの影響により収入が減少した理由

（記入例：○年○月○日から○月○日まで会社が臨時休業となり、給料が○
○円減少した。）

8 世帯の人員による収入基準額

減少後の収入額「6 主たる生計維持者の収入の状況」のB欄の額が、令和2年1月の収入額より減少し、下表の収入基準額以下となった世帯が交付対象となります。

世帯の人員数	主たる生計維持者の収入基準額
1人	15万円
2人	20万円
3人	25万円
4人	30万円
5人	35万円
6人	40万円
7人	45万円
以下、世帯の人員が1人増すごとに5万円を加算する。	

9 添付書類

- (1) 令和元年に収入があった世帯員全員分の令和元年分所得税の確定申告書、源泉徴収票、令和2年度分市町村民税申告書のいずれかの写し。
- (2) 「主たる生計維持者の収入の状況」の根拠となる令和2年1月及び2月から7月までのうち対象とした1箇月分の収入額を示すもの。任意様式（給与明細書の写し、雇用者の証明のある給与内訳表等）
- (3) その他（町長が必要と認める書類）